

平成 29 年度金沢養護学校不祥事ゼロプログラム

金沢養護学校は、不祥事の発生をゼロにすることを目的として、次のとおり不祥事ゼロプログラムを定める。

課題		目標	行動計画
1	個人情報等管理、情報セキュリティ対策	誤配付、個人情報の流失ゼロ	氏名は個人情報であるという意識を常に持ち、誤配付を防止するため、複数で声を出しながら、配付物と、かばんの「ダブル・ダブル」チェックをする。
2	法令遵守意識の向上	職員のコンプライアンス意識を高める。	事故防止会議において、研修の機会を多く取り、意識を高める。また、新採用職員の校内研修の必須項目に位置づけ管理職が講師となり意識啓発を行う。
3	わいせつ・セクハラ行為の防止	ハラスメントはゼロ	外部講師による研修会や、事故防止会議において研修を進め、広く人権意識を高める。
4	体罰、不適切な指導の防止	体罰はゼロ	児童生徒の人権尊重のため、呼称は「～さん」を基本とする。互いに挨拶の励行を心掛けるとともに、不適切指導を防止するため教員同士が互いに事前対処的に注意を払う。
5	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	成績処理、進路関係事故はゼロ	計画段階で、十分に吟味を重ねることにより、事故防止を図るとともに、複数人での声だし確認を行う。

* 2～5については、県立学校共通の課題